

EPU

EHIME PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

公立大学法人 愛媛県立医療技術大学

保健科学部

看護学科

臨床検査学科

助産学専攻科 大学院保健医療学研究科



羽ばたけ、志ある医療人

大学の特徴 本学は地域の保健医療福祉に貢献できる人材を育成する県立の4年制大学です。

将来“医療のリーダー”となる 優秀な人材を育成

- 高度な専門教育はもちろん、社会を生き抜く基礎力の育成に力を入れている



看護学科と臨床検査学科が合同で学ぶ

- 異なる職種の相互理解を深め、医療人としての基礎をつくる
- 臨床検査学科は県内で唯一のコースである



高い国家試験合格率と就職率100%

- 毎年全国平均を大きく上回る国家試験合格率を誇る
- 多くの求人があり、就職率は毎年100%



県内で唯一、助産学専攻科がある

- 卒業後の進学先として、コースの充実した助産師教育課程（1年制）が併設されている



CONTENTS

学長からのメッセージ	03
保健科学部	05
看護学科	06
臨床検査学科	10
助産学専攻科	14
大学院 保健医療学研究科	15

卒業生の状況	16
学生支援／授業料	17
キャンパスマップ	18
キャンパスカレンダー	20
入試情報／オープンキャンパス	22
アクセス	23

松山市の郊外、「アートの里」砥部町の静かな恵まれた教育環境にあります。4年間で人として豊かに生きる感性を磨きながら、医療の技と思考を鍛えます。

学生一人あたりに対して、教員数が多い

- 学生同士も教員とも家庭的な雰囲気、きめ細やかな指導とサポートを受けることができる



学びに集中できる、住みよい環境

- 静かで、春にはみかんの花の香りに包まれる自然豊かな地域にあり、勉学に集中できる
- 住民に見守られ、治安も良い



実習先が豊富で、多岐にわたる

- 病院だけでなく、保健所や検査機関、福祉施設など、人々の健康と暮らしに関係する多様な場での実習が準備されている



施設が充実し、整備されている

- 何度でも自主練習ができる実習室が整っている
- 図書館には検査、看護に関する専門書が充実しており、外部からの利用も多い



愛顔（SMILE）あふれる大学

今我が国は、人口減少や高齢化による疾病構造の変化やそれに伴う医療提供体制の変革など私たちを取り巻く環境が大きく変化しています。また、医学の目覚ましい進歩に伴って医療の専門化や高度化が進み、高度先進医療への期待も高まっています。このような医療を取り巻く様々な課題に柔軟に対応でき、患者さんやそのご家族に寄り添った心温かい医療が提供できる人材を育成し、社会に送り出すことが我々の使命です。

私が目指す大学は、学生中心の大学(Student)、使命を果たせる大学(Mission)、国際性豊かな大学(International)、地域に根差した大学(Local)、そして愛媛に貢献できる大学(Ehime)、この5つの頭文字を合わせた「愛顔(SMILE)あふれる大学」です。

本学を志望する皆さんは、医療人としての資格を得て社会に旅立つことが一番の

学長からのメッセージ

目標だと思いますが、大学で学ぶべきこと、修得すべきことは決してそれだけではありません。高い人間性、幅広い教養、そして豊かな感性を身に付けることも大学生活では大切なことだと考えます。

本学は、自由闊達に勉学やサークル活動に励むことができる素晴らしい環境に恵まれ、教職員の教育に対する熱意に溢れています。私たちは皆さんの素晴らしい潜在能力が大きく花開き実り多いものになるよう全力で支援することをお約束します。

「叩けよさらば開かれん」積極的に努力すれば必ず目標を達成することができます。皆さんのご活躍を大いに期待しています。

公立大学法人 愛媛県立医療技術大学 学長 安川 正貴





技と思考を鍛える

愛媛県立医療技術大学のキャンパスは、松山市の郊外、「アートの里」砥部町の静かな恵まれた教育環境にあります。

本学は地域の保健医療福祉に貢献できる人材を育成する県立の4年制大学です。

社会から求められるのは、プロとしての確かな力です。

4年間で人として豊かに生きる感性を磨きながら、医療の技と思考を鍛えます。

決してやさしい道ではありませんが、

プロとしての厳しさとやりがいにもチャレンジするあなたを応援します。

教育理念

生命の尊重を基本理念とし、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、あらゆる人々の健康と福祉の増進に寄与することができる実践者を育成します。

教育目標

豊かな感性

深い人間理解と高度な倫理観及び生命の尊厳を基盤とし、豊かな感性により人間の感情・意思及び自己決定権を尊重する人材を育みます。

実践能力

高度の専門的知識・技術を駆使し、科学的根拠に基づいた実践能力を有する人材を育みます。

協調・協働

保健・医療・福祉・教育など他の専門職の役割を理解し、柔軟に協調・協働しうる人材を育みます。

自己教育力

職業人として自らの行動に責任を持ち、かつ継続的な学習により能力を高める人材を育みます。

柔軟な思考

医学・医療技術の進歩発展や、保健医療に対する社会の変化・多様化に伴う要請に柔軟に対応しうる人材を育みます。

グローバルな視点

自分とは異なる物の見方や考え方をしている人がいるという多様性を受け入れ、グローバルな視点で物事を考えられる人材を育みます。

沿革

昭和62年12月	愛媛県立医療技術短期大学認可
昭和63年 4月	愛媛県立医療技術短期大学開学
平成 3年 4月	愛媛県立医療技術短期大学に専攻科開設
平成15年11月	愛媛県立医療技術大学設置認可
平成16年 4月	愛媛県立医療技術大学開学
平成19年 3月	愛媛県立医療技術短期大学閉学
平成22年 4月	公立大学法人に移行
平成24年 4月	愛媛県立医療技術大学に助産学専攻科開設
平成25年12月	愛媛県立医療技術大学大学院設置認可
平成26年 4月	愛媛県立医療技術大学大学院開設

砥部の里で共に学び医療職の一員へ

本学は人々が健康に生きることを支援する看護職と正確な診断・判定に寄与する検査技師を育成する医療系大学です。将来の医療職という共通基盤のもと、小規模校であることを強みに、学科を超えて学生同士が切磋琢磨し合います。医療職の一員となるための学修は簡単ではありませんが、教育環境を整え、教職員の丁寧な指導と支援、ならびに地域の病院や関連施設等の方々のご理解とご協力を得て、信頼される医療人となれるよう“技と思考”“人間力”を鍛えていきます。卒業後の進路先には、1年課程の助産学専攻科、大学院も設置され、さらなるキャリアアップの道も拓かれています。この砥部の里で共に学び、医療職の一員に加わってくださることを願っています。



学部長 中西 純子



保健科学部

看護と臨床検査の2学科からなり、学生は一緒に学ぶことでチーム医療への理解も深まります。

カリキュラムの特色

深い人間理解や地域理解のもと、保健医療の質の向上に貢献できる専門知識・技術を修得し、実践能力と学術的姿勢が身につくようにカリキュラムを構成しています。

人間理解および倫理観の醸成

広く人間を理解し、生命の尊厳や倫理観を養うために必要な教養教育の充実を図り、目的意識をもって学ぶことができるよう選択科目を多く設けています。

地域住民の生活理解と健康増進への寄与

社会のしくみや環境との関わりの中で人々の健康を考えることができるよう各種制度論や公衆衛生学を両学科の学生と一緒に学び、人々の健康を手助けする担い手としての力を身につけます。

コミュニケーション能力の養成

基本的な日本語の文章表現や語学、コミュニケーション論などを学ぶとともに、カウンセリングや面接技法の学習によって自分の意思や感情を表現する方法を身につけます。

実践に活用できる専門的知識・技術の修得

臨地実習や実験によって、科学的知識に基づいて観察・判断できる力や情報を統合し課題を解決する力を身につけます。技術は、卒業時到達度を明確にして全員達成できるよう繰り返し学習します。

チーム医療の実践力の強化

2学科で構成される大学の特色を生かし、両学科一緒に学ぶ科目を配しています。4年次には、チーム医療の重要性を認識し、他職種役割を理解して共に働くことができる力を身につけます。

課題探究能力の養成

1年次から、少人数形式のゼミ等によって大学生としての主体的な学び方や学習資源の活用法を段階的に身につけます。4年次には統合・発展科目群を学習し、課題解決能力や研究的な視点を養います。

グローバルな視点の涵養

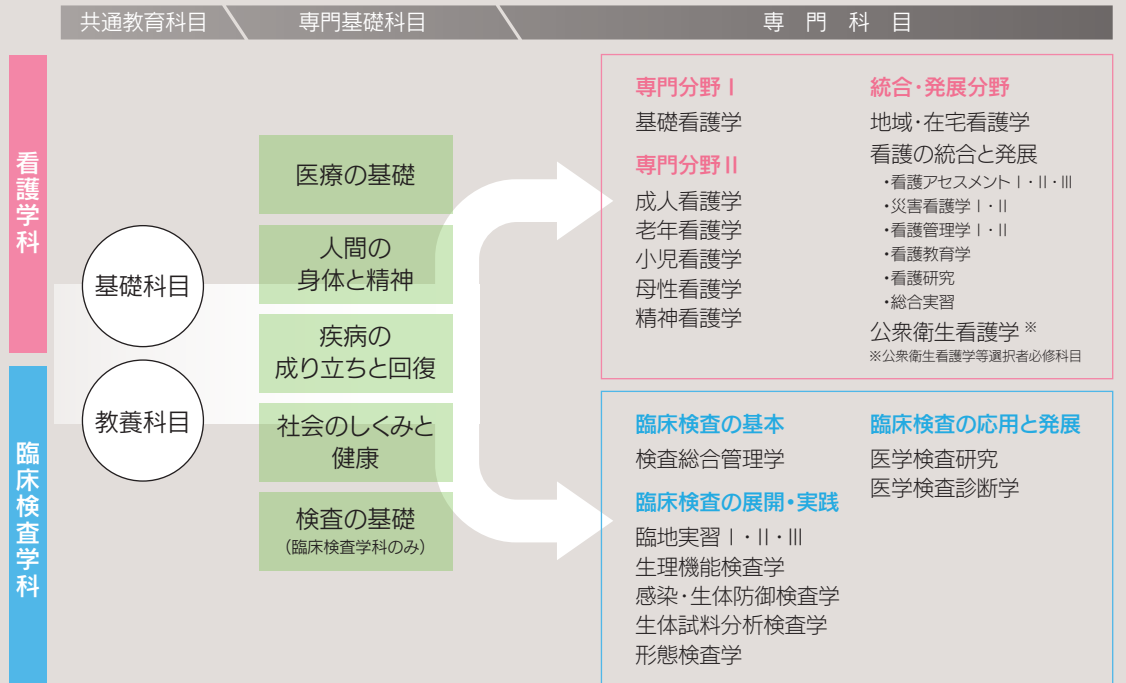
人間の多様性や医療ニーズの多様化に対応できる広く包括的な視点を涵養するため、異文化を理解する科目の配置や病院のみならず地域の様々な場所での実習を取り入れています。

アドミッション・ポリシー

本学の設置理念や教育目的に賛同し、地域の保健医療に貢献しようとする人材を受け入れます。受入れにあたっては、入学志願者の能力および適性等を多面的に判定し、多様な選抜試験を公正かつ妥当な方法で実施します。求める学生像は以下のとおりです。

- 保健医療に関心を持ち、地域社会に貢献する意欲がある人
- 自己の人間性を育み、他者を尊重する態度を有している人
- 物事を論理的・多面的に捉え、自分の考えを表現できる人
- 保健医療を学ぶために必要な基礎学力を身につけている人

保健科学部カリキュラムの概要



自己教育力を高める看護の道

看護は人間の生老病死に寄り添いながらその尊厳と安全を守り、ご本人やご家族のもてる力を引き出していく仕事です。このことは昔も今も不変である一方、時代や医療の革新とともにより高い実践力が求められ、看護の役割や働く場も拡大してきました。決して簡単な道程ではありませんが、自分自身を育てるのはあなたです。仲間とともに歩みましょう！



看護学科長
豊田 ゆかり

臨床検査で医療現場に貢献する

医療の高度化・複雑化に伴い、診断・治療において臨床検査技師が果たすべき役割も一層重要なものとなっています。本学科では臨床検査に必要な基礎的・専門的知識と技術を修得し、状況に応じて適切な判断や解決能力を身につけることが出来るよう、教育に熱意のある経験豊富な教員が皆さんの学びの援助をします。



臨床検査学科長
則松 良明

保健科学部

看護学科

Department of Nursing

4年制

定員75名



◀看護学科の詳細情報はこちら

取得可能な資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格

公衆衛生看護学選択者のみ取得可能 希望者の中から30名以内を選考します。

— 養護教諭2種免許申請資格

一般授業科目を放送大学にて受講する必要がある場合があります。

— 衛生管理者免許申請資格

※養護教諭2種免許申請資格及び衛生管理者免許申請資格は
保健師免許取得者が申請可能です。

看護師国家試験

合格率

97.3% (新卒者全国平均 95.4%)

保健師国家試験

合格率

96.7% (新卒者全国平均 97.4%)



Educational goal | 教育目標

- 高度な倫理観及び生命の尊厳を基盤とし、自己決定権を尊重する看護ができる人材の育成
- 科学的根拠に基づいた看護が実践できる人材の育成
- 多職種と連携・協働しながら看護職としての役割を果たせる人材の育成
- 看護職として責任ある行動がとれ、主体的な継続学習により自己研鑽に努める人材の育成
- 保健医療福祉の変化を捉え、看護の発展・向上に寄与できる人材の育成
- 多様な見方・考え方を受け入れ、グローバルな視点で物事を考えられる人材の育成

Point | 学びのポイント

看護師教育の充実を図り、キャリア発達を促すことのできる、より看護実践能力を高める教育内容となっております。



基礎教育講座

医療従事者として豊かな人間性と幅広い教養を身につけることを目的に学生教育を行っています。

基礎看護学講座

「看護とは何か」を主題に看護の対象理解、看護者としてのものの見方・考え方や、看護の実践に不可欠な看護技術を習得します。

母性・小児看護学講座

妊娠・出産・子育てを中心とした女性の健康への支援と、子どもの成長・発達、病気の子どもと家族への支援などの看護を探究します。

成人・老年看護学講座

成人看護学（急性期、慢性期、リハビリテーション期）と老年看護学において様々な健康レベルにある人への看護を探究しています。

地域・精神看護学講座

地域社会で生活している人々が、自分たちの意思と力で健康的な生活が出来るための支援について追求する講座です。

主な実習施設

愛媛県立中央病院ほか松山市・伊予市・東温市の医療機関
松山市・伊予市・東温市の高齢者福祉施設
松山市の訪問看護ステーション
愛媛県内の保健所及び市町保健センター・企業
砥部町の保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校
松山市・砥部町の精神障がい者の社会復帰施設



1年次



萩山 実咲さん

学んだことをこれからに繋げていく

1年生では、社会人や看護師として必要な基礎知識を学びます。初めての実習では様々な医療施設に行き、現場で活躍する看護職の方の姿を見ました。自分が得たことを班や全体で共有し、自分の目指す看護師像やよりよい看護を提供することについて深く考えることができました。同じ目標をもつ仲間や気軽に話すことができる先生方もいて、恵まれた環境で学習できることに感謝しつつ、今後の学びに活かしたいです。



Time schedule



木村さんの1日

●対面授業の時期

7:00 起床
8:00 1限 初學者ゼミ
10:30 空きコマを利用して看護技術の練習
12:00 友達とお弁当を食べる
13:00 3限 統計学
14:40 4・5限 生活援助技術論Ⅱ
18:00 学校から帰宅・バイトの準備
18:30 アルバイト
22:30 アルバイトから帰宅、夕食・入浴

23:30 課題、授業の予習・復習
1:00 就寝



●オンライン授業の時期

7:30 起床
10:30 2限 英語Ⅱ
12:00 昼食
13:00 3限 コミュニケーション論
14:40 4限 メンタルヘルス論
16:10 授業終了
17:00 課題、授業の予習・復習
19:00 夕食・入浴・自由時間
21:00 E-study授業視聴、テスト勉強など
00:30 就寝

コロナ禍でも充実した学校生活

1年生では専門知識に加え、一般教養も学びます。新型コロナウイルスの影響でオンライン形式での授業が多く不安な時期もありましたが、授業の中でグループワークなど様々な人と関わる機会があり、楽しく授業を受けることができました。実技演習などは対面で行い、先生方の丁寧なご指導の下、毎日ペアで練習を重ねて上達することができました。対面で授業ができること、友人や先生方と直接関わることの大切さを改めて感じました。

木村 菜南さん

2年次



河野 安友加さん

自分のやりたいことに打ち込める充実した毎日

2年生の授業では、1年生の時より専門的な看護を学びます。演習でも注射などさらに実践的な学習をします。そして、夏には学んだことを初めて実習の場で発揮します。もちろん初めての実習は緊張しますが、今までに学んだことを生かしたり、実際に患者さんと触れ合ったりするのはとても良い経験でした。また、これからどんな看護職になりたいか、実習を通して看護への志が高まりました。



Time schedule



目指せ！大学とバイトの両立

2年生になって、専門分野の講義が増え、よりレベルの高い学習が始まりました。医療・看護の専門的な学習は難しい内容も多いですが、仲間とグループワークや演習を通して学びを深めることができています。また、講義数や課題も多くなるため、大学とバイトの両立は大変ですが、仲間と支え合い、励まし合いながら楽しい大学生活を送ることができています。多忙ながらも充実した毎日を過ごしていると日々実感しています。

日野 美羽さん

日野さんの1日

9:00 起床・身支度
10:00 自宅出発
10:30 2限 家族看護論
12:00 昼食 友達とおしゃべりしながらお弁当を食べる
13:00 3限 障害発達心理学



14:40 4・5限 基礎看護技術方法論Ⅲ演習
18:20 学校から帰宅・バイトの準備をする
19:00 バイト
22:30 バイトから帰宅・夕食・入浴
2:00 就寝準備・就寝

3年次



十川 穂香さん

領域別実習で看護師としてのイメージを具体的に

3年後期には約半年に及ぶ領域別での実習があります。今まで身につけた知識や技術を実践出来る機会が増え、より多くの学びを得ることが出来ます。また、患者や家族と関わる時間が増えることで、看護の対象には患者だけでなく家族も含まれるということを学ぶことが出来ます。様々な領域での看護の特徴を掴み、魅力を知ること、将来看護師として働くイメージが具体的なものになると思います。



Time schedule



頑張りの源、体力にも気配り

実習中は朝が早く帰宅後は多くの記録と学習で、睡眠時間が少なくなりがちですが、実習は体力が必要なので、しっかり睡眠を取れるように時間を決め集中して取り組むように心がけています。大変だと感じることもありますが、1・2年生での学びを実践に活かし患者さんの笑顔を見られることで、日々自分の成長を実感し充実した日々を過ごしています。たまに土日に友達と遊ぶことでリフレッシュしています。

笠松さんの1日

6:30 起床・身支度	17:00 実習記録記入
7:00 自宅出発	19:00 夕食、家族と団らん
8:00 病院での実習開始	20:00 実習記録記入、実習のための学習
12:00 休憩、昼食	21:00 入浴
13:00 病院実習再開	21:30 実習記録記入、実習のための学習 明日の準備
16:30 帰宅	24:00 就寝

笠松 奈央さん



4年次



小玉 将慶さん

密度の濃い1年間で自分自身の成長も実感

4年生では総合実習や看護研究、就職活動や国家試験など、大きなイベントが控えています。不安はありましたが、先生方の支えや仲間との協力、今までの実習や講義から得た知識や経験を最大限活用し、一つ一つ乗り越えていくことで自身の成長に繋がったと思います。公衆衛生看護選択者として本格的に講義も始まり、多くの達成感と充実感の得られる大学生活を送ることができました。



Time schedule



残り少ない学生生活を大切に

4年生になると、看護研究が始まります。初めての研究はわからないことだらけで難しく感じることも多いですが、担当の先生方の手厚いご指導のもと、自分たちで選んだ研究テーマが少しずつ形になっていることを実感しています。また、2月に控えた国家試験に向けての勉強にも力が入ってくる時期です。将来自分が働いている姿をイメージしたり、友人と息抜きをしながらモチベーションを高めています。

松本さんの1日

8:00 起床、朝食、身支度	18:00 アルバイト
9:00 担当の先生と看護研究についてのミーティング	22:00 帰宅、入浴、家事
10:00 看護研究(分析、本文添削など)	24:00 就寝
12:00 昼食 友だちと学食のAランチを食べる	
13:00 図書館で学習	

松本 萌さん



保健科学部

臨床検査学科

Department of Medical Technology

4年制

定員25名



◀ 臨床検査学科の詳細情報はこちら

取得可能な資格

臨床検査技師国家試験受験資格

甲種危険物取扱者試験受験資格

食品衛生管理者・食品衛生監視員任用資格

※食品衛生管理者・食品衛生監視員任用資格は
必要な選択科目を習得する必要があります。

臨床検査技師国家試験

合格率

95.7%

(新卒者全国平均 91.6%)



Educational goal | 教育目標

- 医学検査の対象となる人を総合的に理解できるとともに、高い倫理観を身につけた人材の育成
- 検査データを総合的に解析する力を培い、様々な課題に対応できる実践能力を身につけている人材の育成
- 多職種と連携・協働しながら、医学検査領域の専門家としての役割を果たせる人材の育成
- 臨床検査技師として責任ある行動がとれ、継続的に自己研鑽に努める人材の育成
- 医学検査とそれに関連した幅広い分野の発展・向上に寄与できる学究的態度を身につけた人材の育成
- グローバルな視点で医学検査を科学的に探究し、地域社会における保健医療を発展させる基礎力を身につけた人材の育成

Point | 学びのポイント

医療従事者として高い倫理観を持ち、チーム医療の一翼を担うために必要な専門知識、技術を習得できるカリキュラム編成としています。

生体情報学講座

生体を構成する臓器や組織、細胞の形態を観察し、正常と異常の相違点、異常と疾患の関係を理解するために形態解析の検査技術および理論を基礎から学びます。また、血液や尿に含まれる様々な成分を化学的分析法、遺伝子検査法を用いて測定し、病気の診断、治療、予後、治療の適否や健康状態を的確に把握するためのデータを得る方法について学びます。

基礎検査学講座

感染・生体防御検査学では、感染症を起こす病原微生物の検出方法や感染症の治療に用いる薬剤について、また病原体や癌から我々の体を守るために様々な免疫担当細胞や多くの反応因子により構築されている生体防御反応や自己免疫性疾患のような免疫システムの破綻でおこる疾患について学びます。生理機能検査学では、病気や診断や治療に必要な情報を得るために、ヒトの体に直接機器をあて行う検査手技やデータ解析方法について、また用いる機器の構造・原理などについても学びます。



主な実習施設

臨地実習Ⅰ

愛媛生協病院
道後温泉病院
済生会松山病院
松山まどな病院
貞本病院
国立病院機構愛媛医療センター
鷹の子病院

臨地実習Ⅱ

愛媛県衛生環境研究所
愛媛県総合保健協会
愛媛県厚生連健診センター

臨地実習Ⅲ

愛媛県立中央病院
愛媛大学医学部附属病院
国立病院機構四国がんセンター
松山赤十字病院

臨床検査学科生の学び 医療の現場でどう役割を背負っていくか。目標を持って一步一步近づいていくことが喜び。

1年次



大峯 美瀬さん

4年間の基礎づくりで知った、学びの楽しさ

1年生の授業は大学4年間の学びの基盤となります。前期は基礎科目を学び、後期は専門的なものが増え、前期で習ったことを生かした学内実習も始まります。高校とは違い、一定の分野を深く学ぶことが多いため、ついていけないと思うこともありましたが、先輩方も優しく、アドバイスもくださるので、詳しく学ぶことの楽しさや面白さを実感することができました。



Time schedule



縦の繋がりや友達との時間を大切に。

1年生では両学科が合同で行う講義が多く、医療従事者となる上での基礎を学んでいきます。最初はわからないことが多く戸惑いましたが、小規模な大学ならではの繋がりや、先輩から沢山のアドバイスを貰いました。また、試験やレポートは友達と励まし合いながら乗り越えてきたため、同じ目標に進む友達の大切さを実感しています。学科・学年の枠を超えて交流できるサークル活動は、とても楽しい時間になっています。

兵頭さんの1日

7:45 起床・身支度	17:50 情報教室でレポート
8:35 自宅を出る	19:00 帰宅・夕食
8:50 1限 人体の構造・機能Ⅲ	20:00 アルバイト先に出勤
10:30 2限 心理学	23:30 帰宅・入浴
12:00 友達と話しながらお弁当を食べる	24:00 学習・翌日の準備
13:00 3・4・5限 人体の構造・機能実習	24:30 就寝

兵頭 絢女さん



2年次



本宮 健太郎さん

初めて現場に出て見えてきた課題や目標

2年次では専門科目が増え、座学が中心となります。一方で学内実習もあり、レポートやテストで忙しい毎日です。しかし、友人と励まし合い、協力し合いながら乗り越えています。春に行われる初めての臨地実習では、2年間で培ってきた知識を基盤に、様々な事を学ぶことができます。また、実際に現場で働く検査技師の仕事の様子や病院の雰囲気を知ることができ、モチベーションにも繋がります。



Time schedule



勉強・運動・家事とやることはいっぱい

まずは起床し学校へ。1限の授業が8:50からなので朝はゆっくりです。昼休みには食堂で数少ない男子で集まってご飯を食べます。AランチやBランチではご飯のおかわり自由なのが食べ盛りの男子には嬉しいところです。午後の授業が終わるとエンジニアスタジアムのトレーニング室に行って体を動かして帰宅です。帰宅すると夕食、洗濯、入浴などを済ませて残りの時間を自由に過ごして就寝というのが1日の流れです。

児玉さんの1日

7:00 起床	13:00~16:10 授業
8:10 通学	16:40~18:10 筋トレ
8:40 学校到着	19:00 帰宅
8:50~12:00 授業	24:00 就寝
12:00~13:00 昼休み	

児玉 桐梧さん



3年次



福山 あきのさん

多くの学内実習を終え、実りある1年に

臨床検査学科の3年生は、学内で様々な専門科目の実習を行います。中でも血液学検査や生理機能検査の実習では、クラスメイトを患者として検体を採取したり身体に触れたりするため、いかに患者に負担をかけないかを考える訓練になると思います。講義では想像しきれなかったことも、実際に自分たちで考え行動することで、1・2年生で学んだ知識が定着し、理解が深まりました。



Time schedule



専門的な実習は効率的な復習に

3年生になり実習が増え、より専門的な学習となります。実習の内容は1・2年生の時に学んだことを中心に行われるため、効率的に復習を行うことができ、実際に各検査を体験することでより深い理解へとつながります。3年後期は学内での実習が毎日あるため大変ですが、友達と互いに支え合いながら勉強に励んでいます。また、サークル活動では、学年の枠を超えて交流することができ、楽しい時間を過ごしています。

上田 勇矢さん

上田さんの1日

8:00 起床・身支度	16:30 レポート作成
8:50 自宅出発	19:00 サークル活動
9:00 図書館で危険物取扱者試験の勉強	21:00 サークル活動後みんなで食事
10:30 2限 医学検査セミナー	22:00 帰宅・入浴・家事
12:00 友達と学食を食べる	23:00 課題・復習・予習
13:00 輸血移植検査学実習	1:00 就寝



4年次



田野 ゆづきさん

4年次は将来に直結する充実した1年間

4年次には、大病院での2カ月間の臨地実習、卒業研究、就職活動そして国家試験があり、ハードな1年間でした。3年次までは講義や学内実習がほとんどでしたが、4年次では研究や就職活動など自分で考え主体的に行動することが多かったように思います。特に就職活動を行ううえでは、自分がどんな臨床検査技師になりたいのか、何をしたいのかを見つめ直すいい機会になりました。



Time schedule



忙しい日々の中に新しい発見

4年生では、臨地実習、発表会、卒業研究、就職活動、国家試験と様々な行事をこなすことになります。忙しい日々を過ごしていますが、毎日新しい発見をしたり、専門知識を身につけたりと充実した生活を送ることができ、自身の成長を大いに感じ取ることができています。国家試験対策では、分からないところを先生に教えて頂いたり、友達と共に勉強し知識を共有したりと学部・学科全員で合格に向けて力を注いでいます。

林 あかねさん

林さんの1日

6:00 起床・身支度	18:00 帰宅・夕食準備
7:10 自宅を出て実習先の病院に向かう	19:00 夕食・家事
8:00 臨地実習(午前)開始	20:00 復習・予習
12:00 実習先にて昼食	22:00 入浴
13:00 臨地実習(午後)開始	23:00 就寝
17:15 臨地実習終了・帰宅準備	



助産学専攻科

Graduate Program in Midwifery

1年制

定員15名

助産学専攻科の
詳細情報はこちら▶



教育理念

生命の尊重を基本理念とし、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、あらゆる人々の健康と福祉の増進に寄与することができる実践者を育成します。

教育目標

高度な実践能力を獲得し、あらゆるライフステージにある女性と家族を支援することのできる専門性の高い、自立した助産師を育成します。

※助産学専攻科に入学するためには、大学卒業等の資格を有し、かつ看護師免許を有するかまたは看護師国家試験受験資格を有することが必要です。

アドミッション・ポリシー〈入学者受け入れ方針〉

生命誕生に強い関心を持ち、主体的に助産学を学習できる人
協調性と責任感を持ち、対象に真摯に向き合える人
助産師として母子の健康に貢献する意志をもつ人



カリキュラム

一歩ずつステップアップしていけるよう、段階的に講義・実習をすすめていきます。

実習では、分娩介助をはじめ、妊娠期から育児期までの継続事例との関わりの中で、母子と家族の支援を学びます。1年間をかけて、母子の成長とともに助産学生としての成長を実感できるスケジュールとなっています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	講義			集中実習	講義	夏休	講義	集中実習	講義・実習	冬休	実習		
入学式											助産師国家試験	事例報告 論文発表会 お出かけ 実習発表	修了式
				助産学実践領域					助産学実践領域 (統合編)				
	助産学実践領域(基礎編・発展編)			助産学実習Ⅰ	助産学実践領域(応用編)	助産学実習Ⅱ(病院実習)		助産学実践領域 助産学探究領域	助産学実習Ⅲ(助産所・地域活動)				
	助産学基礎領域			(病院実習)	実習Ⅱ(継続事例) 実習Ⅲ(助産所・地域)		助産学実習Ⅳ(健康教育)						
●実習Ⅱ 病院継続事例受持ち ●実習Ⅲ 助産所継続事例受持ち(選択学生) ●実習Ⅳ 集団健康教育													

大学院 保健医療学研究科

定員

看護学専攻 5名

医療技術科学専攻 3名

大学院の詳細情報はこちら▶



教育理念

保健医療学研究科は、「地域の保健医療を支える」を基本理念として、保健医療の分野に関してより高度で専門的な学術理論及び実践能力を修得するとともに、総合的な判断能力・指導力・教育力を有する高度専門職業人を養成します。

教育目標

本研究科は、保健医療福祉分野における社会的な諸課題を具体的に解決することにより健康でこころ豊かに生活できる地域社会の実現に貢献し得る高度専門職業人を育成することを基本目標とし、次のような能力を有する人材を育成します。

- 実践の現場で展開されている諸現象について科学的に検証しエビデンスを明確にするとともに、学術研究を通してそれらをさらに深化・発展させ、その成果を実践に適用することのできる人材を育成します。
- 地域社会で生じている保健医療福祉の諸課題について、その内容を学問的・体系的に俯瞰するとともに、背景にある原因や要因、解決策について検討し、関係者や社会への発信、諸制度や地域システム改善の提言、関係職種との協働活動を展開できる人材を育成します。
- 保健医療機関、地域、行政、教育などの現場において、リーダーまたは管理者・教育者として中心的な役割を果たし、活躍できる人材を育成します。

看護学専攻の教育目標

看護に関する学習や経験を振り返り意味づけする力、人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力、論理的に思考し人々に説明できる力を身につけ、高度専門職業人として実践の場でリーダー・管理者・教育者の役割を発揮できる人材を育成します。

医療技術科学専攻の教育目標

臨床検査の学習や経験を基盤に、臨床検査を中心とする医療技術科学において、高度の知識を活用した医療技術の開発・改良を行う力、卓越した検査技術を駆使する力を身につけ、高度専門職業人として実践の場におけるリーダー・管理者・教育者の役割を発揮できる人材を育成します。

卒業生の状況

就職率100%!それぞれの職場で生き生きと働く卒業生たちからのメッセージです。

国家試験合格率

97.1%

令和元年度卒業生の国家試験合格状況 ※新卒者のみ

学科・専攻科	国家試験	受験者数 (名)	合格者数 (名)	合格率 (%)	全国合格率 (%)
看護学科	看護師	73	71	97.3	95.4
	保健師	30	29	96.7	97.4
助産学専攻科	助産師	10	10	100	99.7
臨床検査学科	臨床検査技師	23	22	95.7	91.6
合 計		136	132	97.1	-

就職率(就職希望者)

100%

卒業107名 就職96名+進学8名+継続勤務3名

就職状況(令和2年度)

看護学科

県内

愛媛県(県病院)
愛媛大学医学部附属病院
松山赤十字病院
愛媛県(保健師)
松山市(保健師)
東温市(保健師)
住友別子病院
野本記念病院
済生会西条病院
愛媛生協病院
四国がんセンター
西条中央病院
四国中央病院

愛媛県内
東温市
松山市
愛媛県内
松山市
東温市
新居浜市
松山市
西条市
松山市
松山市
西条市
四国中央市

県外

国立がん研究センター東病院
山口宇部医療センター
倉敷中央病院
聖路加国際病院
三井記念病院
東京医科大学医学部附属病院
鹿児島市(保健師)
福山市(保健師)
大阪医科大学附属病院
東京北医療センター
JA広島総合病院
神戸市民医療センター中央市民病院
岡山県(保健師)
堺市立総合医療センター
徳島赤十字病院
広島市立病院機構
むつみホスピタル
徳島大学病院
草津病院

千葉県
山口県
岡山県
東京都
東京都
鹿児島県
広島県
大阪府
東京都
広島県
兵庫県
岡山県
徳島県
徳島県
徳島県
徳島県
徳島県
徳島県

臨床検査学科

県内

愛媛県(県病院)
愛媛大学医学部付属病院
松山赤十字病院
住友別子病院
松山市民病院
福井ウィメンズクリニック
そよかせ循環器内科・糖尿病内科
おおそら病院

県外

徳島健生病院
福岡和白病院
大阪赤十字病院
済生会兵庫県病院
東海大学医学部付属病院
岡山市立市民病院
社会医療法人 愛仁会
三原城町病院
大阪警察病院
セント・ルカ産婦人科
みたき総合病院
広島県環境保健協会

徳島県
福岡県
大阪府
兵庫県
神奈川県
岡山県
大阪府
広島県
大阪府
大分県
三重県
広島県

助産学専攻科

県内

愛媛県(県病院)
愛媛大学医学部附属病院
ばらのいずみクリニック

県外

神戸市民医療センター中央市民病院
屋島総合病院
板橋中央総合病院
東京医科大学市川総合病院
順天堂大学医学部附属浦安病院

兵庫県
香川県
東京都
千葉県
千葉県

進学

看護学科

県内

愛媛県立医療技術大学助産学専攻科

県外

熊本大学看護教諭特別科

愛媛県
熊本県

臨床検査学科

県内

愛媛県立医療技術大学院

愛媛県

卒業生からのメッセージ



看護師

愛媛県立中央病院
8西病棟 勤務
平成28年度
看護学科 卒業
今津 恭子さん

就職して1年目は不安なことだらけでしたが、同じ医技大出身の同期と励まし合い、時折実習などで病院にいらっしゃる大学の先生方にも声をかけていただきながら、今では日々やりがいを感じています。大学生活での経験や学んだことも、支えのひとつとなっています。循環器センターで働く中で、まだまだ迷うこともたくさんありますが、先輩や医師、理学療法士など、他の医療スタッフと相談、連携しながら、患者さんが安心安全に療養できるよう奮闘しています。



臨床検査技師

済生会松山病院 勤務
平成14年度
臨床検査学科 卒業
渡辺 智昭さん

「白血病」をニュース等で聞いたことがあると思います。この病気は臨床検査技師が顕微鏡を使って白血病細胞を見つけ診断されるケースが多いです。血液検査が重要な役割を担っています。ただし、白血病細胞を見つけることは簡単ではありません。知識と技術が不可欠です。そのため日々、「心を燃やして」研鑽しています。みなさんも将来で会う患者さんを想像し、勉強を頑張ってください。



保健師

愛媛県庁
健康増進課 勤務
平成28年度
看護学科 卒業
白石 美沙希さん

保健所では住民の健康面や生活面の困りごとに対し、電話相談や家庭訪問をして、相談者の普段の生活や思いを把握し、解決策と一緒に考えるように心がけました。今は県庁での仕事ですが、様々な地域で多くの関係者や住民と出会い、そこからの学びが自分自身の成長に繋がっていると感じます。



助産師

つばきウイメンズ
クリニック 勤務
平成30年度
助産学専攻科 卒業
山崎 詩月さん

私の勤めるつばきウイメンズクリニックは「地域に根差した専門性の高いかかりつけの産婦人科」を理念とし、上質なホスピタリティによる「心地よい診療」を目指しています。助産師として助産師外来や妊婦健診、分娩助産や産後指導などを行っています。先輩方から親身なご指導をいただきながら多くのことを経験し学んでいます。一つ一つの経験を振り返りながら「またここで産みたい」と思われるような助産師になりたいと思います。



大学院

愛媛県立医療技術大学
助教
令和元年度
大学院 看護学専攻 修了
伊田 琴美さん

病院で看護師として働く中で大学院に進学したことで、自身が実践してきた看護の意味を深めることができました。仕事との両立は大変な部分もありますが、それ以上に、同じ「看護」であっても様々な専門分野で働く方々に出会い、徐々にできた同級生と共に、励まし合いながら学べたことは貴重な財産です。縁あって、現在は教員として母校に戻ってきました。学部、大学院を通して学んだ看護の深さを多くの人に伝えられる存在でありたいと思います。

16

学生支援 / 授業料

学びを続けるために必要な支援も充実。目標の実現に向けて、多様なニーズに応えます。

学習支援

学生相談システム

学生生活で生じる様々な問題や悩みの解決を手助けするため、学生相談室を設置しています。学内相談員が相談にあたるほか外部カウンセラー（臨床心理士）による相談も行っています。その他各教員がオフィスアワーを設定し、どの教員でも相談に応じています。

クラス顧問システム

各学科学年に応じて必要数の教員が、大学生活に関する学生からの相談窓口を担当しています。学年進行に応じて必要なガイダンスや連絡などを行い、大学生活がスムーズに送れるように支援します。

国家試験受験への支援

各種国家資格の取得は大学生活最後の関門です。学生の自主性をもとに教職員が支援しています。学生を中心とした国家試験対策委員会を設置し、ガイダンス、模擬試験情報、手続き支援、補習講義などを企画。また、模擬試験の結果をもとに担当教員が個別指導を行います。

就職への支援

学生委員やクラス顧問を中心に、3年生を対象にガイダンスや進路セミナーを開催するほか、必要に応じて各種専門領域の教員による個別指導を行っています。また、学生ホールやホームページに就職情報コーナーを設置し、いつでも閲覧できるようにするなど、全学的に支援しています。

生活支援

ハラスメント対策

セクシャルハラスメント、アカデミックハラスメントへの対策は大学全体で取り組んでおり、被害が生じないような体制を整えています。

- 学生が訴えやすいような窓口の設置（学生相談システム参照）
- 全教職員がハラスメント研修、講習を受講

防犯安全対策

本学では、新たな学生生活が、安心・安全なものとなるよう、また、学生自身が被害者にも加害者にもならないよう、様々な取り組みをしています。

- 犯罪被害の防止：犯罪被害防止教室の開催、犯罪情報の周知徹底
- 交通安全指導：交通安全講習会の開催（講話・実技）

経済支援

減免制度

経済的な理由により、授業料等（入学選考料、入学料及び授業料）を納付することが困難と認められる場合、授業料等の減免、納付猶予及び分納の制度を設けています。

奨学金制度

奨学金は、成績が良好かつ経済的な理由で修学が困難な学生に、学業の継続を援助するための資金を貸し付ける制度です。学内掲示板で随時お知らせするとともに、例年4月に奨学金説明会を開催しています。

●詳しくは <https://www.jasso.go.jp> 日本学生支援機構ホームページ



学生部長
脇坂 浩之

多様なニーズに対応した学生支援

本学は、「医療専門職になりたい、さらなる資格を取りたい」という学生の皆さんの夢の実現に向けて、入学から卒業までの学生生活が安全で、快適なものとなるよう、様々な側面からの支援を提供しています。卒業後も就職や転職などの相談をいつでも受け付けています。また在職中の学生が多い大学院生にも、職業生活と学生生活を両立するための相談に応じるなど、多様なニーズに対応した学生支援体制を整えています。

授業料・諸費用 令和2年度実績 ※金額は改定される場合があります。

区 分		保健科学部	助産学専攻科	大学院
入学選考料		17,000円	17,000円	30,000円
入学料	県内居住者※	282,000円	169,200円	282,000円
	県外居住者	423,000円	253,800円	423,000円
授業料		535,800円	535,800円	535,800円

備考 ※次のいずれかに該当する者

①入学者本人が、令和3年4月1日以前から引き続き愛媛県内に住所を有する者

②入学者本人の配偶者又は1親等の親族が、令和3年4月1日以前から引き続き愛媛県内に住所を有する者

授業料は、前期（4月）後期（10月）に半額ずつ納付

Campus Map

キャンパス
マップ

自然に恵まれたキャンパスで、
のびのびと充実した学生生活がおくれるよう
施設・設備を備えています。



食堂

食堂横には、昼食時に利用できる
スペースを設けています。



体育館

スポーツの授業で利用するほか
サークル活動でも利用できます。



大講義室

看護学科、臨床検査学科の学生が
合同で受講することができます。



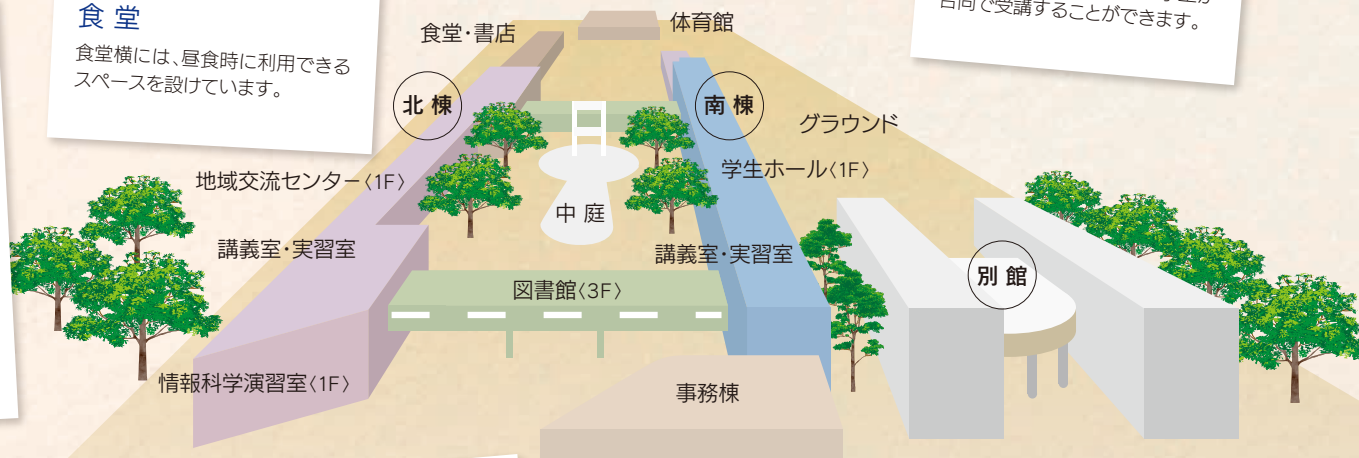
臨床化学実験室

疾患の診断に有用なデータを得
るため、生体中の物質の分析・測
定方法を学びます。



階段講義室

150インチのプロジェクターを
備えた183名収容の階段教室。
大人数で受講する授業やAV機器
を使う授業に使用します。



基礎看護学実習室

ベッドメイキングや血圧測定、採
血など基礎的な看護技術を学び
ます。



情報科学演習室

最新のパソコンを52台設置し
て、インターネットに常時接続。



中庭

豊かな緑に囲まれ、学生の憩いの
場となっています。



学生ホール

自動販売機、銀行のキャッシュ
コーナー、求人案内のコーナーが
あります。団らん、情報交換の場
に利用しています。



臨床生理学実習室

脳波計や超音波診断装置などで
生体の生理機能の変化を学びま
す。



成人看護学実習室

成人期にある人の治療・検査に伴
う看護や療養生活を支える看護
について学びます。

図書館

県内随一の専門資料が揃った知識と情報の宝庫。また個室学習スペースやラーニングコモンズも充実しており、学生にとっては恵まれた環境が整っています。愛媛県内の他大学や一般の方々、研究者の方々にも学びの場として活用されています。



図書館長
草薺 康城

大学だけでなく地域からも愛される図書館として

図書館は、学生や教員の教育や研究活動を支援するための図書、雑誌、学術情報データベースおよび電子ジャーナルをそろえています。看護学・臨床検査学・医療に関する資料は県内随一であり、本学学生・教職員だけでなく愛媛県内の他大学の学生、看護師、臨床検査技師の人たちや一般の人たちも医療の情報を収集するために利用しています。平日は午前9時から午後9時まで、土曜日も午前9時から午後5時まで開館しており、館内の学習スペースやラーニングコモンズは、学生や教員の勉強や研究活動のために活用されています。

地域交流センター

地域活動への参加や外部講師によるセミナーによるスキルアップなど、学外との繋がりが持てる場を提供しています。



地域に開かれた大学を目指す活動拠点



地域交流センター長
野本 百合子

地域交流センターは、すべての県民の保健・医療・福祉の増進に寄与することを目的に活動しており、本年度18年目を迎えました。この目的を実現するために、①人材育成、②調査研究、③相談支援、④情報発信の4つの機能を持ち、本学の施設・設備や教職員、学生ボランティア等の人材を活用した事業を展開しています。

Campus Calendar

キャンパス
カレンダー



4

April

入学式
前期授業開始
新入生ガイダンス

健康診断
交通安全講習会
進路セミナー

内科検診

5

May

6

June

開学記念日
犯罪被害防止教室
ホームカミングデー

7

July

8

August

前期試験
夏季休業
オープンキャンパス(第1回)

9

September

10

October

後期授業開始
学生祭(EPU Festival)
オープンキャンパス(第2回)
防災訓練

11

November

Circle

サークル紹介

楽しい学生生活の中で
個性を育てていきます！

バドミントンサークル
Laughegg (バレーボールサークル)
Ankle breaker (バスケットボールサークル)
dottore (フットサルサークル)
MEDIC (テニスサークル)
VIVO (ダンスサークル)
ソフトテニスサークル
ティアレ (フラダンスサークル)
SAKURA (茶道サークル)
sign (手話サークル)
STSサークル (障がい児ボランティア)
peer (性教育サークル)
医技タツ (災害ボランティア)
学生赤十字奉仕団
吹奏楽団
軽音楽サークル



Student Cafeteria

学生食堂

学生たちの毎日を食で支える強い味方。栄養や好みに
配慮したおいしい食事が多彩に揃っています。



12

December

オープンキャンパス (第3回)
冬季休業

1

January

後期試験
看護師・保健師・助産師国家試験
臨床検査技師国家試験

2

February

3

March

卒業式・修了式
春季休業

入試情報 / オープンキャンパス 8・10・12月にオープンキャンパスを開催します。夢に向かってチャレンジしましょう。

入学試験情報 令和3年度 入学試験実施状況

学部学科または専攻科の別		定員	募集人数 A		出願者 B	受験者 C	合格者 D	入学者 E	出願倍率 (B/A)	受験倍率 (C/A)	合格倍率 (C/D)
保健科学部	看護学科	75	前期	42	92	64	44	42	2.2	1.5	1.5
			後期	5	104	13	5	5	20.8	2.6	2.6
			推薦	26	85	85	28	28	3.3	3.3	3.0
			社会人	2	1	0	0	0	0.5	0.0	0.0
			計	75	282	162	77	75	3.8	2.2	2.1
	臨床検査学科	25	前期	15	59	45	18	16	3.9	3.0	2.5
			推薦	10	30	30	9	9	3.0	3.0	3.3
			計	25	89	75	27	25	3.6	3.0	2.8
	学部合計	100	前期	57	151	109	62	58	2.6	1.9	1.8
			後期	5	104	13	5	5	20.8	2.6	2.6
			推薦	36	115	115	37	37	3.2	3.2	3.1
			社会人	2	1	0	0	0	0.5	0.0	0.0
			計	100	371	237	104	100	3.7	2.4	2.3
助産学専攻科		15	本学卒	4	6	6	4	4	1.5	1.5	1.5
			県内卒	4	9	5	4	4	2.3	1.3	1.3
			一般卒	7	20	10	7	3	2.9	1.4	1.4
			計	15	35	21	15	11	2.3	1.4	1.4
研究科 保健医療学	看護学専攻	5	一般／社会人	5	6	6	6	6	1.2	1.2	1.0
	医療技術科学専攻	3	一般／社会人	3	2	2	2	2	0.7	0.7	1.0
	大学院合計	8	計	8	8	8	8	8	1.0	1.0	1.0

令和3年度実施

令和4年度入試から インターネット出願を 開始します！

願書の取り寄せ不要

24時間いつでも出願可能

スマホ・タブレットからも出願可能

入学選考料の支払い方法が選択可能

※インターネット出願の導入に伴い、紙の学生募集要項は配布せず、本学ウェブサイトで公表しますので、ご注意ください。

ミニオープンキャンパス・大学見学について

新型コロナウイルス感染防止対策に万全を期し、**県内の方を対象に**予約制、少人数来場型で行います。学生によるキャンパスツアー・学生相談、教職員による進学相談を予定しています。**日程により**オンライン中継も行いますので、**県外の方もご参加いただけます**。詳細は大学ホームページで確認してください。

日程 8/16(月) 8/17(火) 8/18(水) 10/23(土) 10/24(日) 12/4(土) 看護学科・臨床検査学科
8/19(木) 助産学専攻科

大学見学をご希望の方は、2週間前までに事務局にご相談ください。日程調整ができれば、演習や授業をご覧いただくことも可能です。平日であれば夏休み・冬休み期間中でも対応しています。

●お問い合わせ／教務学生グループ Tel.089-958-2111〈内線107／108／109〉



アクセス

松山市内から約30分。自然豊かで閑静な場所にあり、学びに集中できる環境があります。



とべ動物園

しろくまピースの他にも、人気者がたくさん。豊かな自然に囲まれたデートスポットでもあり、憩いの場所。



エミフルMASAKI

一日中遊べるショッピングモール。ファッションからグルメ、映画館まで200以上のショップが集合。



大街道・銀天街

松山市中心部の商店街。バスや電車のアクセスもよく、いろんな店が並んでいるのでぶらぶら歩きの場所。

アクセス情報

松山観光港	連絡バス+郊外電車 約40分	松山市駅	伊予鉄バス 森松・砥部線 砥部方面行 約30分	高尾田バス停	徒歩 約10分	愛媛県立医療技術大学
三津浜港	伊予鉄バス約30分					
松山空港	伊予鉄バス約20分					
JR松山駅	市内電車約10分					
松山自動車道						

松山自動車道松山ICで下り、国道33号線を高知、久万高原方面に右折。
約3km南の砥部町拾町立体交差点で、県道23号伊予川内線を東温方向に左折。
約1km直進し、愛媛県立医療技術大学の案内看板を右折す。



地域との繋がりが強いのも
僕にとっては魅力でした

僕が看護師を目指したのは小学生の時の入院経験からです。つらく孤独な入院生活の中で、看護師さんの優しい言葉がとても支えになりました。また心配する母にも優しい言葉をかけてくれ、僕もその家族まで励ますことができるような看護師になりたいと思いました。

林 裕晃さん



私の目標を実現するために
最適な大学だと思い選びました

母や祖父の仕事の影響で、幼い頃から将来は医療に携わる職に就きたいと思っていました。色々調べる中で、様々な形で患者さんや医師の役に立てる臨床検査技師に魅力を感じ、愛媛県立医療技術大学を志望。少人数で学べること、充実した最新の医療器械などが魅力です。

吉岡 愛加さん



公立大学法人
愛媛県立医療技術大学

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
TEL089-958-2111 FAX089-958-2177
<https://www.epu.ac.jp/>

